公益社団法人 北海道栄養士会

はこだて支部ニュース

2018. 8. 9 No.121

支部ニュースは北海道栄養士会ホームページの函館支部のページからも見られます。

【平成 30 年 6 月 13 日(水)医療栄養士協議会函館支部研修会について】

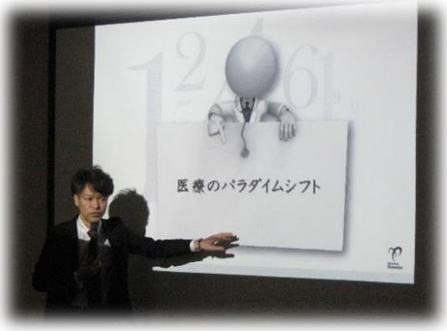
医療　安野 太

平成 30 年 6 月 13 日（水）函館協会病院にて平成 30 年度医療栄養士協議会研修会函館支部研修会が開催されました。会員 36 名、非会員 4 名の多数の参加がありました。

まず、情報提供として株式会社モロオのマネージャー志田亜泉佳先生に、平成 30 年度診療報酬改定にて医療・介護同時改定が行われたのに伴い、栄養関連のポイントを分かりやすく説明していただきました。

講演では函館五稜郭病院の栄養科　科長　佐藤　亮介先生に管理栄養士が描く未来予想図～適切な栄養管理がもたらすベネフィットとは～という演題でお話しいただきました。

適切な栄養管理は患者の治療に貢献することはもちろん、病院・施設でのコスト削減できる可能性があります。そのためには栄養士も収支構成を考えて、無駄な給食の減少、特別食の適正化、早期の栄養サポートなど増収の提案を考える必要があります。



自分は管理栄養士業務で栄養指導、栄養管理を行っていますが、病院経営やコスト面をあまり考えていませんでした。栄養士１人勤務のなかで、１人で何が出来るかを考えることから始め、目の前のコストだけにとらわれずに、トータルのコストという視点からよりよい栄養管理の提案ができればと思いました。

とても有意義な研修会となりました。

【第 2 回けんこう講座について】

医療　横田 早知

7月 27 日（金）18：30 より、総合保健センターにて、第２回けんこう講座が開催され、会員・一般含め 31 名にご参加頂きました。講師は西堀病院の管理栄養士　阿部優子さんで、講演内容は「在宅訪問栄養食事指導」について、症例報告の中で患者様の生活環境と問題点の把握の仕方、冷蔵庫の材料で簡単にできる「鮭のホイル焼き」のご紹介、多職種連携の重要性など在宅訪問栄養食事指導の流れをわかりやすく説明して頂きました。

高齢化社会が進み、医療と介護の現場が病院から在宅へと移り変わるスピードも急速に進んでおります。しかしながら、現在の業務で精一杯、スキル不足など…さまざまな理由で栄養士が在宅での栄養管理に取り組むことが難しい現状もございますが、この現状をしっかりと受け止め、どの現場の栄養士であっても在宅での栄養管理の知識を深め、支援していく姿勢がこれからとても大事になってくると感じております。

【健康づくりプロモーション事業について】

公衆衛生　　木村　千香

平成 30 年６月 17 日、蔦屋書店で行われた健康づくりプロモーション事業にボランティア参加させて頂きました。

今回は野菜をテーマに，１日の摂取目標量 350g の計量体験を通し，過不足を確認していただく内容で，幅広い世代の方々が参加しておりました。普段から野菜摂取を心掛けている方が多くみられ，大変うれしく思いました。体験者は「計る」ことで「350g」という目標量や野菜選び等，関心や知識をより深めている様子でした。また，活動の中で他団体の方々と交流でき，大変有意義な時間となりました。

【平成 30 年度乙部町保健事業における栄養指導活動報告】

地域活動　　記田　信子

乙部町の栄養事業は、北海道栄養士会函館支部を通じて委嘱を受け、今年度は和田と記田が担当しています。

活動内容は、乳幼児健診での栄養指導、離乳食教室、親子料理教室、特定保健指導、食生活改善事業での栄養講話・調理実習でほぼ毎月予定されています。

乳幼児健診は、乳児・１歳６ヶ月児・３歳児・５歳児に対し小児科医師・保健師・歯科衛生士などが行っており、管理栄養士は、ミルク・離乳食・幼児食について子供の月齢（年齢）に合わせた栄養食事指導と授乳中の母親に対する栄養相談を行っています。子供の食に対するお母さんの悩みは様々で、偏食や食物アレルギーはもとより、子供の性格や家庭環境に起因していると思われる事例も少なくありません。健診終了後には、スタッフでカンファレンスを行い、情報を共有しながら次回の指導に繋げています。

離乳食教室は、調理実習を通して学び、また、調理後の料理を食べながら親同士の交流の場にもなっています。乙部町産の野菜などを使用したメニューを大人用から月齢に合わせた形態に再調理し、親子での楽しいランチの場となっています。

特定保健指導の対象は 50 歳代後半～60 歳代で、特に血糖コントロール不良の方が多く、野菜不足の改善、食事の適正量や摂り方などが主な指導内容となっています。

食生活改善での栄養講話・調理実習の対象者は 50 歳～80 歳代と幅広い年齢層で、参加人数は十数名程度です。

現在、乙部町には行政栄養士が不在であり、町民に対しての適切な栄養管理の支援の実施が困難な状況となっております。地域を超えて栄養士が活動することにより、町民の皆さんにより良い食生活を送って頂けるよう努め、更に行政栄養士の必要性・重要性を伝えていけたらと考えています。

◆◇今後の予定◆◇

＊９月８日(土)：すこやか研修会

会場：国立病院機構函館病院　視聴覚情報室　受付時間：13：00～

＊10 月 11 日、25 日(木)：職域紹介　函館短期大学学生対象

＊12 月８日(土)：第３回けんこう講座

会場：法華クラブ　受付時間：13：00～

講師：日本医療大学　島本和明総長

テーマ：『健康長寿と高血圧管理：減塩の意義を考える』